

腎・肝臓疾患の患者さんやご家族、医療従事者、ご関心のある方へ

国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）再生医療臨床研究促進基盤事業
～「再生医療の研究をめぐる情報」について、みんなで考えてみませんか？～

「患者・社会と考える再生医療」 （腎・肝臓疾患）

「再生医療のサービスを受けたい、研究（治験など）に参加したいと関心を持った人たちが、よりよく選び、よりよく決めるための情報提供・発信のあり方」について、研究者や参加者が率直に話し合い、よりよい仕組みを一緒に考えます。話し合いの結果は再生医療の研究をめぐる情報提供・発信の仕組みや手続きなどを考えるための研究や実践に活用します。

平成31年2月2日(土)
大阪

リファレンス大阪駅前第4ビル
貸会議室23階 会議室 2307

第1部 10:00～11:40 再生医療について講演
講演：八代嘉美氏（日本再生医療学会・幹事）
寺井崇二氏（新潟大学・教授）
長船健二氏（京都大学 iPS 細胞研究所・教授）
司会進行：東島仁氏（山口大学・講師）

第2部 13:00～15:45 グループディスカッション「再生医療の研究をめぐる情報」について
開場・受付開始時刻 第1部：9:30、第2部：12:30

対象者

第1部：iPS細胞や腎・肝臓疾患に関する「最先端の再生医療研究」の動向に関心のある方（60名程度）

第2部：上記に加え、「再生医療の研究をめぐる情報」のあり方に関心のある方

（20名程度。第2部に参加する場合は、第1部の講演会の参加が必須です）

参加費 無料

申し込みフォーム

参加ご希望の方は申し込みサイトにアクセスいただき、必要事項をご入力の上、送信してください。

<https://goo.gl/forms/Mg3D9XvSfWp1ZT9S2>



主催 一般社団法人日本再生医療学会



再生医療とは、病気や事故などにより失われた体の細胞や組織、臓器を再生させ、機能の回復を目指す医療です。世界中でたくさんの研究が行われ、これまで治療法がなかった病気やけがにも治療の可能性をひらくものとして、大きな期待を集めています。

一方、新しい医療を実用化するためには、研究者だけではなく、患者や社会の協力がなければできません。でも、こうした研究への参加を考えたいと思ったとき、わたしたちは判断する材料を持っているでしょうか。あなたや家族、身近な人はどうでしょうか。

今回は、「腎・肝臓疾患」をとりあげ、再生医療についてよりよく選び、決めるためにどのような情報があるといいか、みんなの視点で考えるための企画を開催します。第1部では、iPS細胞など最先端の再生医療情報をお届けします。また、第2部では、再生医療研究をめぐる情報の現在と未来について、参加者同士や最先端の研究者と語り合う場を設けます。この機会に、「再生医療の研究をめぐる情報」について、みんなで考えてみませんか。



リファレンス大阪駅前第4ビル貸会議室

〒532-0001

大阪市北区梅田1丁目11-4 大阪駅前第4ビル23F

- ・大阪市営地下鉄谷町線東梅田駅8、9番出口より直結
- ・JR大阪駅 中央口より約8分
- ・大阪市営地下鉄御堂筋線梅田駅出口14より約7分
- ・阪神梅田駅 約5分
- ・阪急梅田駅 約10分

一般社団法人日本再生医療学会 患者市民参画ユニット

問い合わせ先

メールアドレス：ppi@jsrm.jp

Phone : 03-6262-3028